

旋回規制・衝突防止装置 J-18N

クレーンの安全作業に貢献します！ 現場敷地外への上空侵犯防止！

概要

本製品(J-18N)は、
建築・土木工事等に使用される起伏式ジブクレーンの作業範囲を規制することにより
クレーン運転時の操作ミス等による作業範囲外への侵入を防止して
クレーン作業を安全に行うことを目的として開発しました。
尚、使用クレーンが複数台ある場合には
クレーン同士の衝突を防止する機能も搭載しております。
*本製品(J-18N)はあくまでも安全装置です、クレーン操作時は十分に注意して下さい。

☆旋回角検出器の取付が簡単!
旋回台の手摺りに取付
取付ブラケット不要

☆規制域は複雑形状、複数(18箇所迄)入力可能
タッチパネルで簡単入力!



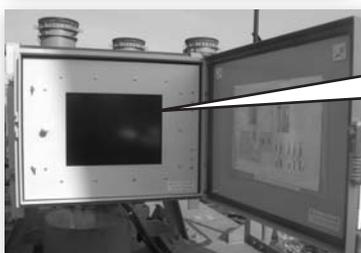
旋回センサー 1個
*使用クレーンの旋回台の
外側に張出して取付ける



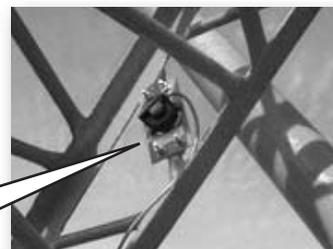
J-18N 1台
*使用クレーン旋回台に取付けて
タッチパネルにて入力する



パトライト 1個
*使用クレーン旋回台
前方に取付ける
(クレーン操作時に
下から見える位置)



起伏センサー 1個
*使用クレーンのフットジブの
内側に取付ける



機能

旋回規制機能

使用クレーンに、旋回及びブーム伏動作が2速度以上ある場合は、
クレーンのジブ先端が、設定された規制区域に接近(2~4.5m)すれば
まず、規制区域方向への旋回及びブーム伏動作の速度制御を行い、低速運転となります。
この時、クレーン旋回台前側に設置されたパトライトの黄色灯が回転して警報音(断続音)が鳴ります。
その後、クレーンのジブ先端が、設定された規制区域に到達すれば
規制区域方向への旋回及びブーム伏動作を停止させます。
この時、クレーン旋回台前側に設置されたパトライトの赤色灯が回転して警報音(連続音)が鳴ります。

衝突防止機能

尚、使用クレーンが複数台ある場合に衝突防止機能を設定すると、
クレーン同士が約8mまで接近すれば
各クレーンの衝突方向への旋回及びブーム伏動作が低速運転となります。
この時、黄色灯が回転して警報音(断続音)が鳴ります。
その後、さらにクレーン同士が約5mまで接近すれば
各クレーンの衝突方向への旋回及びブーム伏動作を停止させます。
この時、赤色灯が回転して警報音(連続音)が鳴ります。